



2025年 5月 1日発行  
 1952年 5月 13日発刊  
 毎月1日 (月刊定価1部60円)  
 (購読料はYMCA会費に含まれています)  
 公益財団法人名古屋YMCA  
 〒464-0848  
 名古屋市千種区春岡1丁目2番7号  
 TEL052-757-3331 FAX052-757-3332  
 ●発行人 中村 隆  
 ●編集人 名古屋YMCA広報

# YMCA News 5

## Vancouver & Los Angeles Camp ~ Sense of wonder ~

名古屋YMCAグローバル事業部 広瀬 謙一

2025年度の夏休み、名古屋YMCAは二つの海外キャンププログラムを主催しています。

一つは、東京・埼玉・横浜・名古屋YMCAが協働で展開する国際交流プログラム「ダイナミックサマー」の中の「バンクーバーキャンプ」です。横浜YMCAと名古屋YMCAが共催するバンクーバーキャンプでは、カナダ西海岸ブリティッシュコロンビア州にある「Camp Elphinstone」に滞在し、現地のキャンパーと寝食を共にしながら、さまざまなプログラムにチャレンジします。Camp Elphinstoneは、大自然に抱かれたサンシャインコーストという美しいエリアに位置するキャンプ場です。太平洋の入り江に面したロケーションを活かしたウォーターフロントプログラムが充実しています。

もう一つは、1964年から名古屋YMCAと交流があり、パートナーシップを結んでいるロサンゼルスYMCAの協力のもとに実施される「ロサンゼルスキャンプ」です。2019年に実施して以来、6年ぶりの開催となります。

15日間に及ぶプログラムには、ロサンゼルスYMCAが運営するキャンプ場「Camp Whittle」にて実施される現地キャンププログラムへの参加、ホームステイ、様々なフィールドトリップが含まれています。パートナーシップを活かした現地サポートのもと、キャンプやホームステイを通じた現地の人々との多くの出会いが待っています。海外キャンプの魅力は、異文化体験、生きた英語環境での生活体験、自然体験などがあります。では「体験」とは何でしょうか。教育学者矢野智司氏によると、「これまで自身の世界を区切っていた枠組みに取り込むこ

とができず、その枠組み自体を大きく揺さぶられる事象との出会い」を体験と呼ぶそうです。こういった事象との出会いには、「驚き」や「感動」が伴います。海外キャンプは、キャンプ場やホームステイ先で感じた人々の優しさ、英語が通じた時の感動(あるいは通じなかった時の悔しさ)、大自然に囲まれて生活する中で気付く自然の尊さなど、毎日が驚きと感動の連続です。「知ることよりも、驚くこと、感じるものが先にくる。そこから学びが発する。」とは、生物学者福岡伸一氏の言葉です。驚きや感動の対象は、参加者が持っている感性によって異なります。

参加者それぞれが自分だけのセンス・オブ・ワンダーに出会い、帰国後はこれまで見ていた日常が少し違って見える、そんなプログラムになればよいと思います。そして、海外にたくさん友だちを作ってきてほしいと思います。

### バンクーバーキャンプ

日程：2025年8月1日(金)～8月10日(日)10日間

対象：小学3年生から15歳

詳細：<https://nagoyaymca.org/news/detail/6898/>



### ロサンゼルスキャンプ

日程：2025年7月30日(水)～8月13日(水)15日間

対象：小学5年生から16歳

詳細：[https://tokyo.ymca.or.jp/camp/program\\_abroad.html](https://tokyo.ymca.or.jp/camp/program_abroad.html)



## 新採用職員紹介 (日本語学院/かりやYMCA保育園)

### 気持ち新たに

堀部 有希子



日本語教師という仕事を意識したきっかけは、海外でのホームステイや旅行を通じて外国の文化・人・言語に触れる面白さを知ったことでした。もともと日本語に興味があり、人と接することも好きだったので、異文化・異言語圏で育った人たちに日本語を教える仕事は魅力的だと思いました。そんな気持ちで日本語教師になり年月は流れ、途中お休みしていた期間もあり、久々に専任教員となった今は様々な変化に驚いてばかりですが、自分をアップデートできるよう努力し、学生たちが楽しく意欲的に勉強に向かえるようサポートできたらと思っています。

### ご挨拶

青木 咲妃野



4月から日本語学院で日本語教師として勤務することになりました。学生と一緒に自分自身も成長できるように、自分ができることをひとつずつ増やしていきたいと思っています。学生みなさんが卒業するときに「できるようになった」「この学校を選んでよかった」と思ってもらえるような環境を他の先生方と協力しながら一緒に作りたいと思っています。

まだまだ経験が浅く、初めてのことばかりですが、その初めてを楽しみながら働きたいです。

### 新しい環境への期待

酒井 陽向



はじめまして、かりやYMCA保育園で勤めさせていただくことになりました。以前は私立幼稚園で3、4歳児を2回、5歳児を3回経験してきました。それぞれ違いがあり、また一人として同じ性格の子どもはいないということを感じながら、日々保育を楽しんでおりました。そして幼稚園だけで

はなく、保育園で勤めることでより自分の可能性が広がるのではないかと思います、新しい環境に一步踏み出すことにしました。今までの経験してきたこと、培ってきたことを、謙虚さを忘れずに、少しでも早く園に貢献できるように努めていきます。

### 楽しい園生活を一緒に

正木 由樹奈



4月からかりやYMCA保育園で働かせていただくことになりました。

子どもたちの笑顔や成長に寄り添える保育の仕事が大好きで、毎日楽しく過ごしています。これからも、保育園が子どもたちにとって安心して過ごせる場所であるよう、明るく元気に関わっていきたいです。

保護者の皆さまや先生方もたくさんお話ししながら、一緒に楽しい園生活を作っていけたら嬉しいです。至らない点多々あるかと思いますが、精一杯頑張ります。

### 保育士として

高井 文



かりやYMCA保育園で保育士として働かせていただくことになりました。実は一度保育の現場から離れたことがありましたが、ご縁

があり、再びこの素敵な職業に戻ることができ、とても嬉しく思っています。

復職にあたって、子どもたちの成長を見守ったり笑顔を見れたりすることに喜びを感じています。これからも園児一人ひとりの個性を大切にしながら、安心して楽しく過ごせる環境を作りたいです。

そして常に学び続ける姿勢を大切にしたいと思っています。周囲の方々と良好なコミュニケーションを図りながら、よりよい保育ができるように努めていきます。

これから子どもたちと共に、自分自身も成長していけるよう精一杯頑張ります！

## 日和田薪割りキャンプ

日和田キャンプ場に昨年エンジン駆動の薪割り機が寄贈されました。

薪を作るには、立ち木を間伐、切断、運搬、薪割り、さらに乾燥と年間を通じて多くの作業が必要ですが、薪割り機により薪割り作業が容易になりました。

薪割り機の導入を機に、薪づくり作業を行うことを主目的とした“薪割りキャンプ”をしようということになり、キャンプ好き？有志があつまり、去年は4回実施、昼間は自然の中で作業、夜は“おいしいご飯”をた



べ、飲み、歓談！楽しい時間を過ごしました。

さらには、もっと日和田に誰でも来られる居場所の一つとして薪割りキャンプを継続してやろうということになりました。

今年度の第一回を4月12日、13日に10名の参加者により開催しました。残雪の残るキャンプ場で作業に汗を流し、夜はちょうど周り一面に芽を出し始めたフキノトウのてんぷらなどをいただきながら、世代を超えて歓談することができました。

“薪割りキャンプ”は今年5月から11月まで毎月1回行う予定です。キャンプ好きな人ならだれでも参加できます。

最後に、薪割り機を寄贈いただいた坂口功佑さんに感謝！

(薪割りキャンプ発起人 吉田 一誠)

### 開催予定日

5月3～5日、6月14～15日、7月12～13日、8月13～14日、9月20～21日、10月11～12日、11月8～9日

### お問い合わせ

info@nagoyaymca.org

## 総主事コラム

### 硯川(すずりかわ)ホテル

春のスキーキャンプの宿は、志賀高原熊の湯の硯川ホテル。バスが到着するとすぐに硫黄の臭いがして、子どもたちは“くさいくさい”と声を揃えます。お風呂は臭い通りの硫黄泉で、単独の源泉からのかけ流し。初めてのお客さんからは垢が浮いて汚いと言われることがあるほど、湯船には一面「湯の花」が漂い、温泉好きにはたまらない贅沢な空間が存在します。標高1700mに位置する極寒のロケーションですが、なぜかホテルの中は薄着で過ごすことができるほど暖かです。それは地下80mから湧き出る70度の源泉を循環させて暖房として用い、適温になったところでお風呂に流しているからだと言われ、宿の主が教えてくれました。横手山からの伏流水と温泉の恵みで、エネルギー高騰の波を受けずに光熱水費が安く抑え

られているそうです。温泉は湧き出るほどの湯量がなく、地下40mからはポンプで汲み上げているようですが「足るを知る」、資源を無駄にしないので何十年も安定した湯量が確保されています。一方、温泉の成分から設備の痛みが早いのが悩みの種でもあるようです。日本の有名なスキー場であるニセコや白馬は、外国資本に翻弄されて地価が上昇し、インバウンド向けの高級ホテルに様変わりいたしました。志賀高原の地積は、地元の人々によって構成される和合会の所有で、簡単に売買や新規参入ができない仕組みになっています。その結果、大規模な開発が行われず、昔ながらの風景が保たれています。私たちが子どもたちと学びの多いスキーキャンプを続けていくには、昔からの知恵が詰まった素敵な宿の存在が不可欠な時代になりました。

(中村 隆)

## 南山幼稚園 入園式

南山幼稚園では、45名の新入園児と4名の転入園児を迎え、4月8日に始業式、9日に入園式を行いました。

在園児が植えたチューリップや園庭の桜が綺麗に咲いており、神さまに見守られ、穏やかな暖かい日を過ごすことができました。子どもたちは、友だちに会えることを楽しみにしていたり、少し緊張していたり、様々な様子で登園してきました。新しい担任の先生に、新しいピカピカの名札を付けてもらい、誇らしそうに友だちと名札を見せ合っていた子どもたちです。

わたしたちは、子どもも、大人も神さまから愛され、大切にされています。それぞれの良いところを認め合い、安心して幼稚園生活を送れるよう子どもたちの気持ちに寄り添い、毎日を丁寧に過ごしていきたいと思っています。

(教諭 原田 和実)



## 日本語学校 入学式

名古屋YMCA日本語学院では4月7日に入学式を行いました。

大学や専門学校に進学するため、就職するため、日本で生活するため、と学生たちの目的は様々です。

57名の新入生が入学し、現在、学校には17の国と地域から来た117名の学生が在籍しています。入学式はいつも緊張感のある式になります。それが、卒業式にはにぎやかで楽しい式となるのですから、不思議です。今回の新入生がどのような顔で卒業していくのか、今から楽しみです。

写真の何人かの学生がしてくれている両手でYを作り、顔に添えるポーズを私たちは「Yポーズ」と呼んでいます。ポーズに困ると学生たちから「Yポーズ！」と声が上がります。集合写真は「Yポーズ」で是非！

(教務主任 池田 咲月)



### 維持会員感謝・ご寄付感謝 (2025年2月1日～3月20日)

#### 維持会員

(継続)	西村 清	西村 牧子	浦田 健治	岩瀬 康彦	三牧 勉	池野 輝昭
	加藤 明宏	木村真智子	神野 啓子	下村 徹嗣	下村 展子	吉田 一誠
	川本 龍資	磯部 徹	藤田 瑠美	黒田 忠嘉	山本 伸彦	渡邊 信子
	服部 千秋	松井 克己	山口 一雄	小林 滋記	山本 和子	小島とよ子
	田中 万寿	Olson Kikuchi 三恵				

#### 寄付金・募金

##### (かみさわ保育園10周年記念基金)

西村 清	吉田 一誠	川本 龍資	磯部 徹	藤田 瑠美
------	-------	-------	------	-------

### 早天祈祷会

#### 日時

5月13日(火)  
7:45～8:30

#### 会場

名古屋YMCA  
チャペル

#### 奨励

松浦 剛先生

### お問い合わせ

名古屋YMCA	052-757-3331
YMCAこひつじ保育室	052-757-5530
南山ファミリーYMCA	052-831-6968
南山幼稚園	052-831-8271
神沢ファミリーYMCA	052-879-6300
YMCAかみさわ保育園	052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院	052-531-0077
発達サポートYMCAかみさわ	052-879-6300
かりやYMCA保育園	0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

### 名古屋YMCA 使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

### 2025年度聖句

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。(ローマの信徒への手紙12章15節)